

泌尿器科，循環器・呼吸器外科（旧第二外科），乳腺外科（旧第一外科），婦人科に過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] がん免疫環境の評価

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属]

畑中 豊（北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門・特任講師）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学病院 畑中 豊（ゲノム・コンパニオン診断研究部門・特任講師）

[共同研究機関名・研究責任者名]

大鵬薬品工業株式会社 大家 真治（バイオマーカー研究室・室長）

[研究の目的] がんの組織のなかの微小環境における免疫状態を明らかにする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

膀胱癌，前立腺癌，尿路上皮癌，肺癌，中皮腫，乳癌，子宮癌及び卵巣癌の患者さんで、2000 年 1 月から 2017 年 12 月の間に、上記診療科で手術をうけられた方。

○利用する検体・カルテ情報

検体：手術によって切除され、その後標本作製のための処理をした組織（ホルマリン固定し、その後パラフィン（いわゆるロウ）に埋めた組織）の一部

カルテ情報：年齢、性別、最終観察日、術後転帰、疾患名、手術名、治療内容、再発の有無、診断名、病理組織学的所見など

上記の検体は、タンパク、遺伝子発現の解析のために、大鵬薬品工業株式会社に送付します。また上記のカルテ情報は、因子間の相関性や患者情報との関連解析のために、大鵬薬品工業株式会社に、電子的配信で送付します。

[研究実施期間] 実施許可日～2020年10月31日

以下の「医療機関および共同研究機関等」で利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる情報は削除します。院内で測定ができない場合は、以下の「外部測定機関（予定）」に測定をお願いする場合がありますが、その場合個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報及び検体を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院 ゲノム・コンパニオン診断研究部門
研究責任者 畑中 豊
電話 011-706-5716

[研究に関わる機関]

- ・医療機関および共同研究機関等
北海道大学病院
（研究代表機関責任者：ゲノム・コンパニオン診断研究部門 畑中 豊）
大鵬薬品工業株式会社
（共同研究機関責任者：バイオマーカー研究室・室長 大家 真治）
- ・外部測定機関（予定）
日本電気株式会社
タカラバイオ株式会社
株式会社LSIメディエンス
株式会社ジェネティックラボ